

所在地	佐賀市富士町大串		
構造	母屋：木造茅葺（トタン葺き） 農小屋：木造瓦葺	階数	母屋：平家建 小屋：2階建（広さは備考欄に記載）
1階面積	123.96 m ² （約 37.4 坪）	2階面積	m ² （約 坪）
延床面積	123.96 m ² （約 37.4 坪）	土地面積	504.2 m ² （約 152.5 坪）
建築時期	大正 35 年（築 120 年）	空き家になった時期	令和 3 年 3 月～
空き家の状態	・補修は不要 ・大幅な補修必要 ・多少の補修必要（農小屋は補修は不要） ・現在補修中		
設備の状況	電気	引き込み済み ・ その他（オール電化）	
	ガス	プロパンガス ・ その他（ ）	
	水道	簡易水道・井戸水・その他（ ）	
	トイレ	水洗・汲み取り / 和式・洋式	
	下水道	接続済み ・ 浄化槽 ・ その他（ ）	
	テレビ	CATV 接続済み・その他（ ）	
	駐車場	有（可能台数 2 台）	
売買又は賃貸 その希望価格	・売買	希望価格	700 万円（応談）
	・賃貸	希望家賃月額	万円
備考	・日当たり良好。10 年前リフォーム済み。 ・現状のまま売買。（農機具も含む） ・家屋の一部が土砂災害特別警戒区域【レッドゾーン】※1 ・土砂災害警戒区域（がけ崩れ）【イエローゾーン】※2・急傾斜地崩壊危険箇所※3 ・付帯物件：田（3,960 坪）・山林（8,524 坪）・畑（156.7 坪） 注）農地を取得する際は、農業委員会の許可が必要となります。		



玄関



仏間



和室



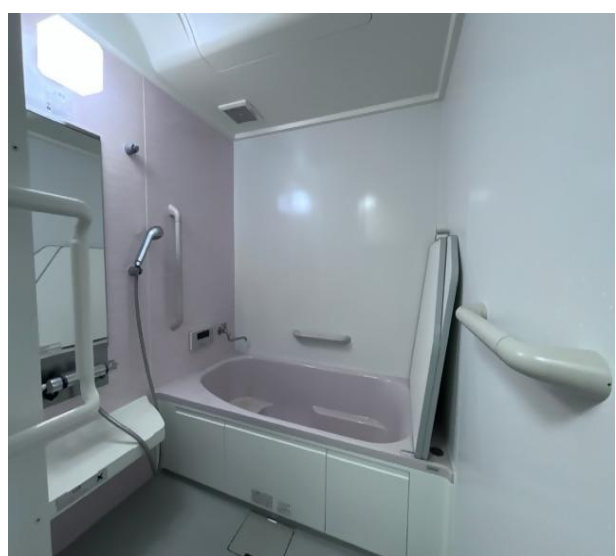
台所



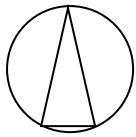
トイレ



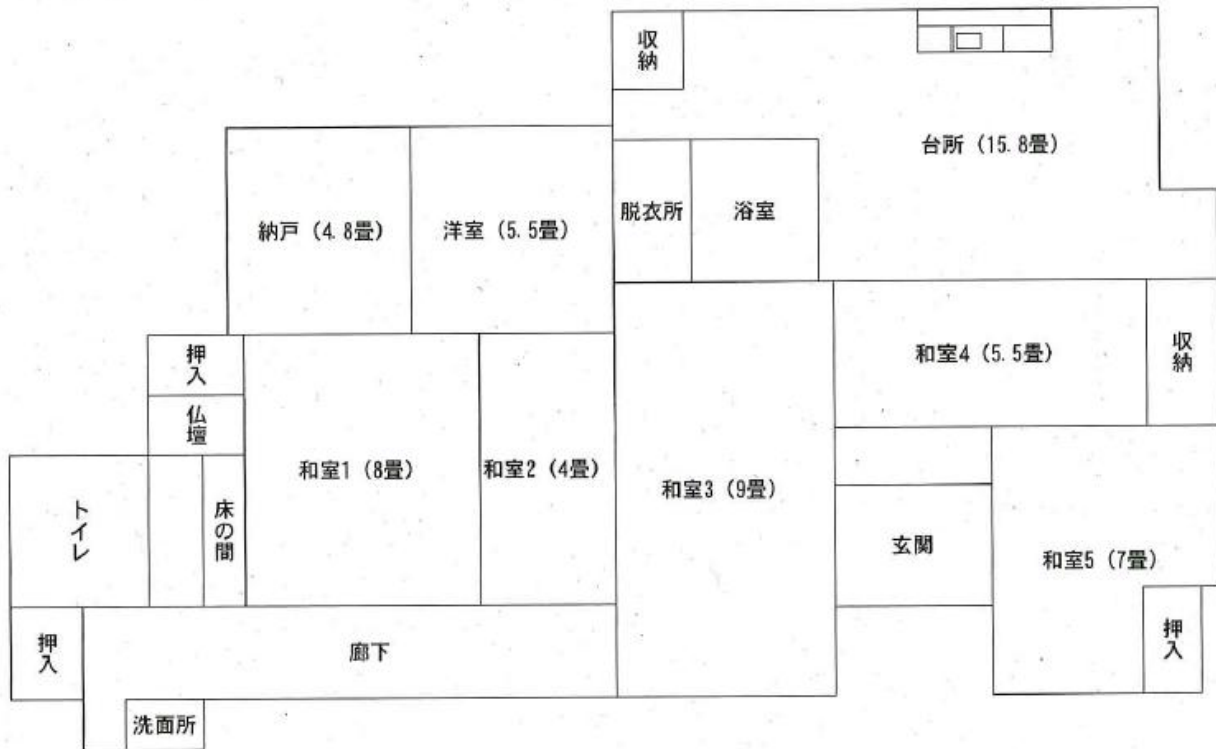
浴室



2 空き家等の間取り図（母屋）



母屋



備 考

※1【レッドゾーン】

土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）は、斜面がくずれる危険とともに、建物も崩壊する危険が高い区域を指定したものです。レッドゾーンでは急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、建築物に損壊が生じ住民等の生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる区域で、特定の開発行為に対する許可制、建2物の構造規制等が行われます。

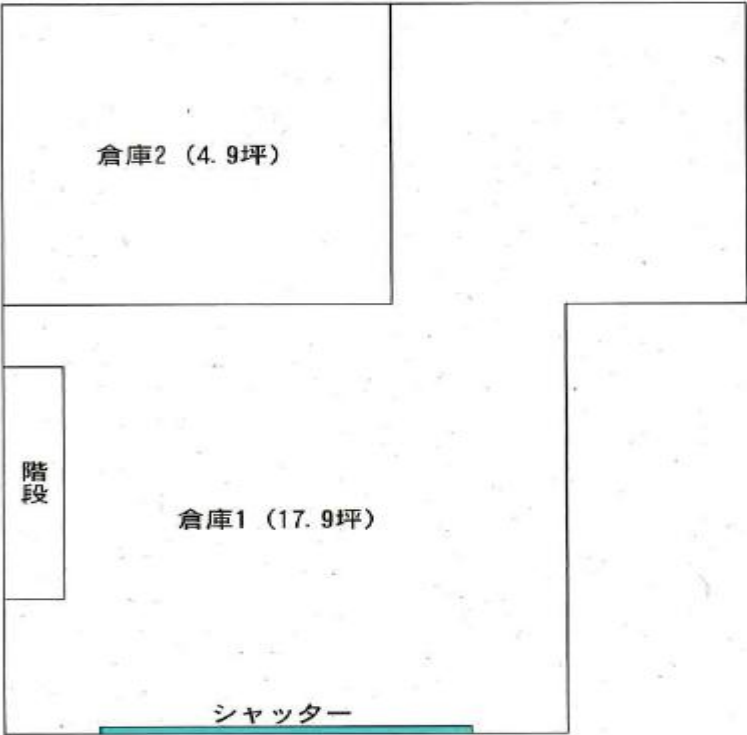
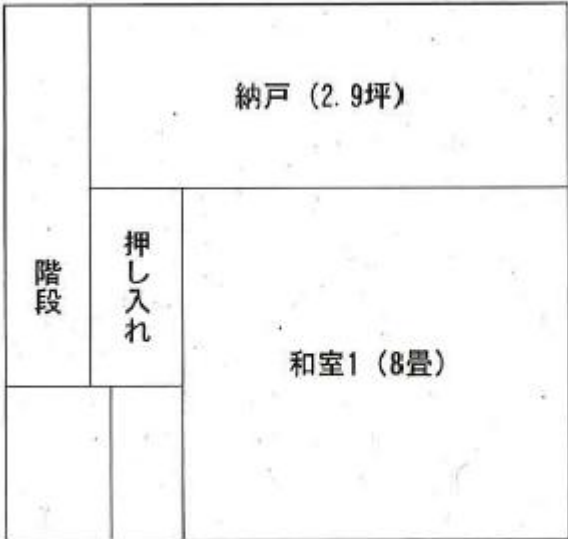
※2【イエローゾーン】

土砂災害警戒区域（イエローゾーン）は、斜面がくずれやすく危険な区域を指定したものです。イエローゾーンでは急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域であり、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われます。開発行為に対する許可や建築物の構造規制等はありません。

※3 急傾斜地崩壊危険箇所

崖崩れによる災害が発生する恐れがある場所です。地面にしみ込んだ水分が土地の抵抗力を弱め、弱くなった斜面が突然崩れ落ちます。地震が原因で起こることもあります。

3 空き家の間取り図（農小屋）

	 1F
	 2F
備 考	農小屋 建築時期：H8 年頃（築 26 年） 1 階面積 91.88 m²（27.7 坪）、2 階面積 32.5 m²（9.8 坪） 延べ床面積 124.4 m²（37.6 坪） ※4.農地を取得する際は、農業委員会の許可が必要となります。